

労働環境改善スケジュール

分野	項目	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定												備考							
			2月			3月			4月	5月	6月	7月	8月以降									
			22	29	5	12	19	26	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
労働環境改善	1	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> DS2マスクを着用せずに作業する運用の定着、推進 全面マスク用アノラックの使用 改良型全面マスク用アノラックの調達 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> DS2マスクを着用せずに作業する運用の定着、推進 全面マスク用アノラックの使用 改良型全面マスク用アノラックの調達 改良型全面マスク用アノラックの使用 <p>※管理対象区域を3つのゾーンに区分し、各区分に応じた防護装備を着用することで、作業時の負荷軽減による作業性の向上を図る</p>	検討・設計																			<p>改良型全面マスク用アノラックの調達</p> <p>改良型全面マスク用アノラックの使用開始(3月上旬)</p> <p>全面マスク用アノラックの使用</p> <p>DS2マスクを着用せずに作業する運用の定着、推進</p> <p>(継続実施)</p>
			現場作業																			
労働環境改善	2	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全衛生推進協議会の開催：協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全衛生推進協議会の開催：協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等 	現場作業																			<p>新規追加</p> <p>2022年度第三四半期における信頼喪失に繋がる事象・ヒューマンエラー等の発生状況及びヒューマンパフォーマンスツールの活用について説明(1/26)</p> <p>協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等</p> <p>(継続実施)</p> <p>四半期毎に実施している不適合やヒューマンエラーの分析結果を踏まえ、安全衛生推進協議会にて四半期に一回程度、協力企業に対しヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等を啓発予定</p>
			現場作業																			
労働環境改善	3	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価 安全衛生推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等 作業毎の安全施策の実施(TBM-KY等) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価 安全衛生推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等 作業毎の安全施策の実施(TBM-KY等) 	現場作業																			<p>情報共有、安全施策の検討・評価</p> <p>(継続実施)</p>
			現場作業																			
労働環境改善	4	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き 2022年度対象者(社員)への「甲状腺超音波検査」(2F)実施 2022年度対象者(社員)への「甲状腺超音波検査」(柏崎刈羽)実施 2022年度対象者(社員)への「甲状腺超音波検査」(本社)実施 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き 	現場作業																			<p>健康相談受付</p> <p>【検査受診期間】検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用精算手続き</p> <p>(継続実施)</p> <p>社員・甲状腺超音波検査(2F)</p> <p>社員・甲状腺超音波検査(柏崎刈羽)</p> <p>社員・甲状腺超音波検査(本社)</p>
			現場作業																			
労働環境改善	5	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1F救急医療室の2023年4月までの医師確保完了(固定医師1名+ローテーション支援医師) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1F救急医療室の5~7月の勤務医師調整 1F救急医療室の8~10月の勤務医師調整 	検討・設計																			<p>1F救急医療室の5~7月の勤務医師調整</p> <p>1F救急医療室の8~10月の勤務医師調整</p>
			現場作業																			
労働環境改善	6	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策の実施 インフルエンザ予防接種の実施 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策の実施 	現場作業																			<p>新型コロナウイルス感染症対策の実施</p> <p>インフルエンザ予防接種の実施</p> <p>(継続実施)</p> <p>2023年2月21日現在、①福島第一原子力発電所で働く社員及び協力企業作業員等において、新型コロナウイルス累計感染者数は、前回公表値(1月25日現在)から40名(社員5名、協力企業作業員35名)増加し、1,743名(社員278名、協力企業作業員1,460名、取引先企業従業員3名、派遣社員2名)</p> <p>②新型コロナウイルスワクチン(オミクロン株対応ワクチン)の接種接種(2022年11月28日より実施)については、総数1,704名(社員429名、協力企業作業員1,275名)が実施済</p>
			現場作業																			
労働環境改善	7	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業員の確保状況と地元雇用率についての調査・集計 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業員の確保状況と地元雇用率についての調査・集計 	検討・設計																			<p>▼作業員の確保状況調査依頼</p> <p>作業員の確保状況集約</p> <p>▽作業員の確保状況調査依頼</p> <p>作業員の確保状況集約</p> <p>▽作業員の確保状況調査依頼</p> <p>作業員の確保状況(1月実績/3月予定)と地元雇用率(1月実績)についての調査・集計</p> <p>作業員の確保状況(2月実績/4月予定)と地元雇用率(2月実績)についての調査・集計</p> <p>作業員の確保状況(3月実績/5月予定)と地元雇用率(3月実績)についての調査・集計</p>
			現場作業																			
労働環境改善	8	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック 相談窓口への連絡(処遇・労働条件等)への対応 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック 相談窓口への連絡(処遇・労働条件等)への対応 	検討・設計																			<p>労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握、解決策の検討・実施・結果のフィードバック</p> <p>(継続実施)</p>
			現場作業																			

分野	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定		2月			3月			4月	5月	6月	7月	8月以降	備考
			22	29	5	12	19	26	上	中	下	上	中	下	上	

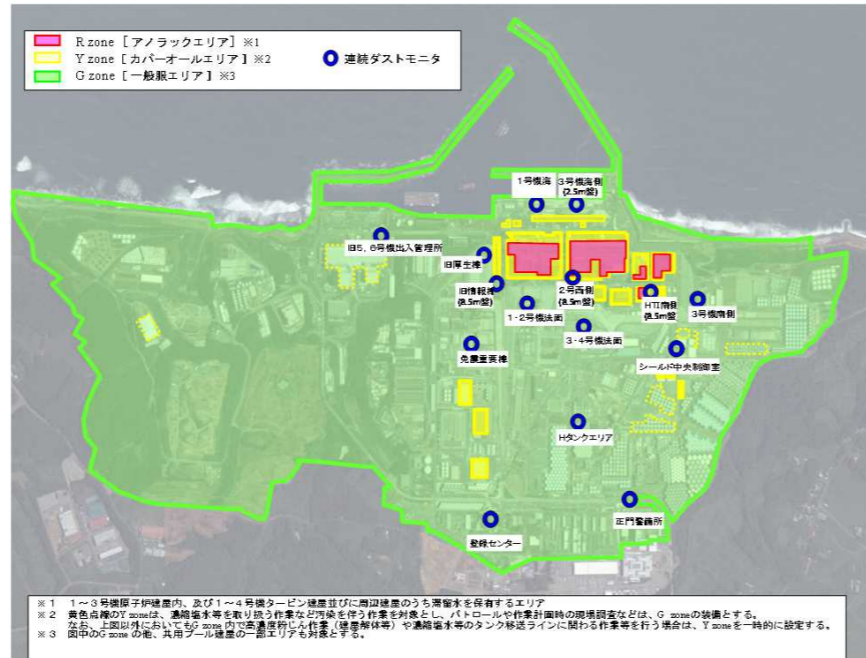
鹿沼中長期実行プラン2022

年度	2021(実績)	2022	2023	2024	2027	2033(年)	
その他		管理対象区域内の企業様設備					

<凡例>

- : 作業の期間
- : 変更が見込まれる期間
- : 工程間の関連
- : 追加した工程
- : 変更した工程

注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る



※1 1～3号機原子炉建屋内、及び1～4号機タービン建屋並びに廃炉建屋のうち廃炉水を保有するエリア
 ※2 黄色点線のY zoneは、濃縮縮水等を取り扱う作業など汚染を行う作業を対象とし、パトロールや作業計画時の現場調査などは、G zoneの設備とする。
 なお、上記以外においてG zone (内)で濃縮縮水等(作業) (濃縮縮水等)や濃縮縮水等のタンク移送ラインに隣接する作業を行う場合は、Y zoneを一時的に設定する。
 ※3 图中のG zone (内)は、共用プール建屋の一部エリアも対象とする。

管理対象区域の運用区分 レイアウト

提供：日本スペースイメージング, ©DigitalGlobe